

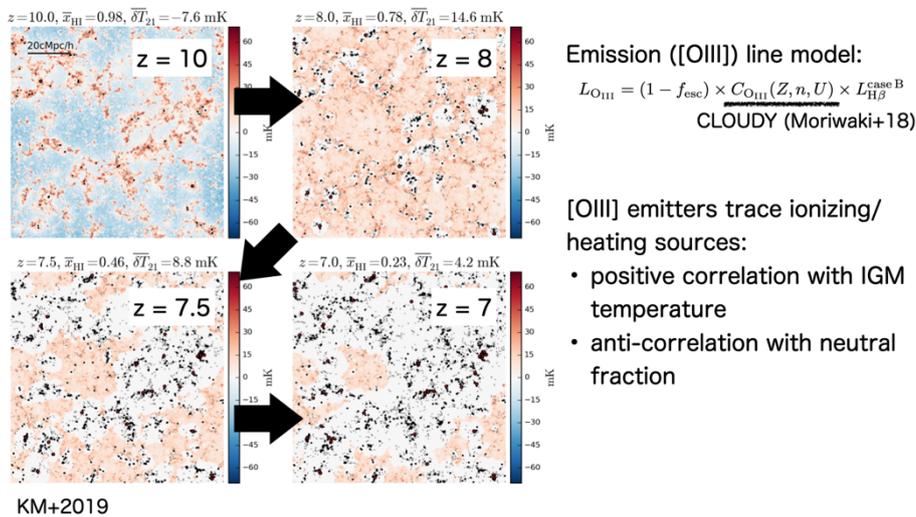
ケンブリッジ Institute of Astronomy 研究グループでの共同研究

理学系研究科物理学専攻 博士課程3年 森脇可奈

2020年2月5日から2021年4月9日にわたって、ケンブリッジ Institute of Astronomy の Anastasia Fialkov 氏の主催する宇宙再電離研究グループに参加し、研究議論を行いました。当初は現地で滞在して共同研究を行う予定でしたが、コロナの影響により中止になりオンラインでの定期ミーティングへの参加や研究議論となりました。

Fialkov 氏のグループでは宇宙再電離現象に関する様々な研究が行われており、自身の行ってきた理論的な研究だけでなく宇宙再電離研究の観測手法などに関する議論もできました。初日に自身の研究紹介のためのセミナー発表もさせてもらった他、定期ミーティングでも研究報告をしました。様々な視点からのコメントをもらえ、それを元に研究を進めることができました。また、機械学習を用いた宇宙再電離シグナルの生成など、今後の研究に取り入れていけそうな様々な手法も知ることができ、非常に有意義な参加となりました。今回の参加を快く受け入れていただいた Fialkov 氏とグループのメンバーに感謝いたします。

[OIII] emitters and 21 cm signals



ミーティング内で自身の研究紹介に用いた資料